

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

□ 「知恵」を活かし、活力を高める

28 項目 366,800

産学公の知恵で新産業を創出

◇知恵産業融合センター推進事業 <充実> 3,000

京都経済の活性化を目指した、伝統産業と先端産業の最新技術の融合による「知恵産業融合センター」の創設に向け、京都工芸繊維大学、京都高度技術研究所(ASTEM)及び京都市で構成される「伝統産業と先端産業の融合化研究会」において、「知恵産業融合センター」で想定される機能のモデル事業として、伝統産業と先端産業の融合の企画、事業の立ち上げや研究開発の支援を行う。

全体事業費 5百万円

(局配分枠2百万円、未来まちづくり推進枠3百万円)

[産業観光局 産学連携推進課 TEL 222-3434]

◇企業経営おうえんプロジェクト(仮称) <新規> 26,000

成長意欲があるものの、課題の把握や対応策が十分ではなく、実績が伸び悩んでいるような中小企業を、企業訪問の手法により、専門家や他機関とも連携した総合的な支援を実施することで京都経済の中核を担い得る企業として育成していく。

取組目標 新規訪問企業数200社

[産業観光局 産業振興課 TEL 222-3324]

◇産業技術研究所の立地的統合 <新規> 13,000

京都のものづくり文化の優れた伝統を継承し、新しい時代の感性豊かな先進産業技術を創造するため、工業技術センターと繊維技術センターの立地的統合を行う。

◆産業技術研究所整備 債務負担行為

京都リサーチパーク内に整備中の建物を買い取り、22年10月の開所を目指す。21年度は建物の売買契約を締結し、22年度に取得する。

整備場所 下京区中堂寺粟田町

債務負担行為設定額 4,101百万円(21~22年度)

◆情報ネットワーク業務システム構築 13,000

窓口業務の効率化及び情報の共有化を図るため、料金システム、研究データシステムなどの情報システムを構築する。

[産業観光局 産業技術研究所工業技術センター TEL 311-3171]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇コンテンツ産業の世界的発信 <新規> 10,000

高い経済波及効果や市場の成長が見込まれるマンガ・アニメ、ゲーム、映画などのコンテンツ産業について、国等の関係機関と連携し、その魅力等を国内外に発信する事業を実施することで、京都のコンテンツ産業の振興を図る。

[産業観光局 産学連携推進課 TEL 222-3434]

◇産業支援機関の強化 <新規> 18,000

本市産業支援機関である京都高度技術研究所（ASTEM）と京都市中小企業支援センターが21年度中に統合するのに当たり、総合的な産業支援の実施及び企業ニーズに基づいた新たな企業支援の強化を推進する。

◆市内中小企業のIT化 6,300

中小企業のネット環境、パソコン普及率などのIT利活用実態調査を行ったうえで、これに基づき、市内中小IT企業がSaaS（※）において、サービスを提供できる体制を整備する。また、市内中小企業に対しては、SaaSを活用した効果的なIT利活用方策の提示などのコンサルティングを行う。

※ SaaS・・・中小企業自らがITシステムを構築するのではなく、インターネットを介して、ITシステムを利活用できる仕組み

◆市内IT企業の振興 4,700

市内IT各企業の企業概要、各企業の強み、エンジニアのスキルなどを集約したデータベースや、技術情報、案件情報の共有化のための電子掲示板を構築するとともに、京都高度技術研究所（ASTEM）が中心となって、市内IT各企業の首都圏を中心とした宣伝活動を展開し、新市場開拓による企業業績の向上を図る。

◆「産業力の融合推進委員会」の発足 6,000

企業、大学、公設研究機関等で構成する検討委員会を立ち上げ、その中から、具体的プロジェクトを生み出し、国等の競争的資金獲得を目指し、さらに、資金獲得後も確実にベンチャー企業立ち上げなどの事業化に結びつけていくための体制を強化する。

◆中小・ベンチャー企業に対する知財活用・活性化事業 1,000

中小・ベンチャー企業における知的財産を活用した戦略策定等を支援するため、国補助を受けて実施する京都市中小企業知的財産戦略支援事業に取り組んだ中小企業者を対象に、フォローアップ支援を行い、事業効果の増大を図る。

[産業観光局 産業振興課 TEL 222-3324]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

京都ならではの産業の振興

◇和装産業活性化戦略プランの推進 <新規> 41,000

和装産業を活性化するため、首都圏で活躍する人気呉服店、ファッションイベントのプロデューサー等で構成する委員会で策定した「和装産業活性化戦略プラン」に基づく事業を首都圏で強力に推進する。

事業内容 首都圏におけるきものイベントの開催（5回開催）

ファッション雑誌とのタイアップ（和装特集記事掲載、タイアップイベントの開催）

JFW（ジャパン・ファッション・ウィーク）・TGC（東京ガールズコレクション）参画による和装産業のPR

マンガを活用した和装プロモーション

インフルエンサー（※）を活用した和装プロモーション

売れる着物づくりの推進（新たに招聘したデザイナーやコーディネーターの提案に基づいた着物づくり）

テレビ等その他のメディアを活用した和装プロモーション

※ インフルエンサー・・・影響力を及ぼす人や物事、本事業では、多くの人のきものへの関心及び購入意欲の向上に影響力のある人

[産業観光局 伝統産業課 TEL 222-3337]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇「京もの」全国普及事業（仮称） <新規> 45,200

◆「京もの」一家に一品推進事業 15,200

京都の伝統産業の技術を用い、現代の消費者の感性に合致した伝統工芸品づくりを事業者とともに進めるほか、販売戦略についても雑誌等を活用し、ターゲットを明確にした見せ方、売り方を実行する。

事業内容 「売れる商品」づくり（新たに起用するプロデューサーのアドバイスに基づいた商品開発）

マスコミ、バイヤー向け展示会開催

コーディネーターによる新販売戦略に基づく百貨店等への販路拡大
雑誌へのタイアップ記事掲載によるプロモーション

首都圏のホテルとの連携によるプロモーション

◆伝統的工芸品月間国民会議全国大会 30,000

京都で開催される「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」において、展示会等の各種事業を通し、京都の伝統産業を全国に発信し、普及を図る。

開催時期 21年10月28日～11月1日

市内会場 みやこめっせ

[産業観光局 伝統産業課 TEL 222-3337]

◇京都国際映画祭の開催準備 <新規> 2,500

22年度に、日本映画を含む国際色豊かな「京都国際映画祭」を新たに開催し、映画都市・京都と世界の交流を図るとともに、京都の魅力を世界に発信するため、21年度は、映画都市・京都の蓄積で、映画関係者と大学、企業等と連携し、企画の検討、準備を行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 222-4105]

◇観光立国・日本の拠点都市にふさわしい総合観光案内所の整備・運営 <新規> 57,000

府市協調の下、現行の観光案内所の統合を図り、国内外からの観光客に対し、京都市を含む京都府内全域の観光案内・情報発信等をワンストップで行う。

場 所 JR京都駅2階（0番線ホーム上）

開所時期 22年3月（予定）

[産業観光局 観光企画課 TEL 222-4130]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇市民が選ぶ「京のまち なじみのええ店」顕彰事業（仮称）

<新規> 3,000

地域に密着し、市民生活の基盤を支え、市民に愛されている店を市民の推薦により募集、選考し、表彰イベントや広報により顕彰するとともに、顕彰された店舗に対する選考委員会による提言等の支援を行う。

[産業観光局 商業振興課 TEL 222-3340]

◇商店街街路灯LED化推進モデル事業

<新規> 3,000

街路灯の光源を蛍光灯及び水銀灯からLED（発光ダイオード）へ転換することにより、使用電力量及び電力料金並びに温室効果ガスの削減が可能となる。

そこで、実証実験と位置付け、「DO YOU KYOTO?」キャンペーンに協力的な商店街の一部にLEDを設置することにより、環境に優しい商店街づくり、商店街の活性化を進めるとともに、より多くの商店街におけるLED化につなげていく。

実証実験実施商店街 3商店街

[産業観光局 商業振興課 TEL 222-3340]

◇北区伝統ブランドいきいき発信事業

<新規> 2,500

◆北区の「ほんまもん」PR事業 1,000

賀茂なすなどの北区の京野菜をPRするため、農家が開設する直売所等を記載したマップや京野菜の特徴、食べ方等に関するパンフレットを広く配布するとともに、地下鉄ターミナル等を活用し、京野菜の展示即売会を開催する。

◆北山杉オブジェ製作コンペティション事業 1,500

未来の建築家に北山杉の活用方法を実感してもらうため、北山丸太を活用したオブジェについての製作企画案を全国の建築学部を有する大学等から募集し、最優秀企画者に対し、オブジェ製作のための材料（北山丸太）を提供し、作品を製作する。

完成したオブジェを京都館（東京）等で展示するとともに、北山杉に関するフォーラムを開催する。

[北区役所 まちづくり推進課 TEL 432-1208]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

21世紀の活力を担う南部地域の魅力あるまちづくり

◇高度集積地区の新たなまちづくりの推進 <新規> 10,000

◆公共交通機関の充実に関する調査・検討 5,000

高度集積地区において、企業立地をはじめとする諸機能の集積や都市活動の活性化を誘導するため、環境に優しく特徴的なデザインを持つ高規格バスの導入も含めて、費用対効果を検証しながら、利便性の高い公共交通体系の整備へ向けた調査・検討を進める。

◆低炭素型まちづくりの推進（緑化助成事業の実施） 4,000

高度集積地区のイメージを高める都市環境の創出のため、同地区内の事業所を対象に、大規模な屋上緑化・壁面緑化等に対する助成を行う。また、緑化に対する啓発・PR効果を高めるため、緑化された屋上等を公開するなどの取組を行う。

助成対象 屋上緑化、壁面緑化、駐車場緑化（緑化面積100㎡以上）

助成金額 費用の1/2を助成（上限200万円（壁面緑化は上限100万円））

◆地区の魅力発信事業 1,000

高度集積地区に人を呼び込み、地区の魅力を高めるため、鉄道会社との共催によるウォーキングイベントの開催及びマップの作成などを行う。

[都市計画局 都市づくり推進課 TEL 222-3503]

◇京都駅南口駅前広場整備計画策定 <充実> 20,000

国際文化観光都市・京都における最大のターミナルであり、港、空港を持たない本市において、日本全国、さらには、世界に向けて開かれた貴重な玄関口である京都駅の南口駅前広場について、交通結節機能の向上や安全で快適な歩行者空間の創出を図るため、平成22年度の京都駅南口駅前広場整備計画策定に向け、検討を進める。

[都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL 222-3483]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

お年寄りをはじめ市民の知恵と経験で京都づくり

◇知恵シルバーセンター（仮称）運営事業（介護保険事業特別会計繰出金）

<新規> 2,400

高齢者の社会参加を促進するため、様々な知恵や経験・技能を持つ高齢者の情報を登録すると共に、それらを活用する場を紹介・案内するための電算システムの開発・運用を行う。

なお、本事業は介護保険事業特別会計で実施することとし、事業費の20%を一般会計が繰出金として負担する。

21年度事業費(特別会計予算計上額) 12百万円

[保健福祉局 長寿福祉課 TEL 251-1106]

「和の文化」を深め、世界に発信

◇「京都 知恵と力の博覧会」～発信！京の底ぢから～（仮称）

<新規> 3,000

経済・雇用情勢が世界的に急速に悪化する中、日本を代表する京都の「知恵」と「力」を改めて内外にアピールすることにより、元気な京都づくり、日本づくりにつなげるため、京都産業の持つ優れた技術・製品や京都を代表する文化・芸術、洗練された食・もてなし等を多くの人々に楽しんでいただく博覧会を、京都企業等の協力も得ながら開催する。

開催期間 21年10月～12月のうちの、2～3週間程度

[産業観光局 産業振興課 TEL 222-3324]

◇ボストンとの姉妹都市交流50周年記念事業

<新規> 7,000

ボストンとの姉妹都市交流50周年を記念して、ボストンで実施する京都創生海外発信プロジェクトと連携しながら、記念事業を実施する。

事業内容 青少年野球交流

ボストンにおける、伝統的な生活や遊びを通じた京都及び日本文化の紹介

京都における、映像や音楽によるボストンの文化紹介 など

全体事業費 16百万円

(局配分枠9百万円、未来まちづくり推進枠7百万円)

[総務局 国際化推進室 TEL 222-3072]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇NHK大河ドラマ「龍馬伝」PR事業 <新規> 6,000

NHKの大河ドラマにおいて、22年1月から「坂本龍馬」を題材とした放映がスタートする機会を捉え、「坂本龍馬」にまつわる史跡などを広く国内外に発信し、観光客誘致につなげていくため、旅行会社、交通機関、マスコミ等において、「坂本龍馬」をテーマとした商品造成、販売促進や記事掲載等に活用してもらえるよう、フォトCD-ROMや散策マップ等を作成するとともに、更なる誘客を図るためのイベントを実施する。

[産業観光局 観光振興課 TEL 222-4133]

◇上京区の伝統文化をまるごと体験！！～ちびっこ豆博士の育成～

<新規> 1,000

上京区で培われてきた茶道、華道、能などの伝統文化について、幼い頃から体験することを通じて、理解や知識を深めるとともに、地域に対する愛着心を醸成するための講座を開催する。

[上京区役所 総務課 TEL 441-5029]

◇五感で感じる和の文化事業 <新規> 20,000

京都の歴史と伝統を彩る伝統芸能をはじめ、それらを支える和の文化を、「触れる」、「聴く」、「嗅ぐ」、「味わう」、「見る」という五感を使って、市民や観光客が気軽に鑑賞し、身近に触れ、体験できる機会を、22年3月の伝統産業の日（春分の日）の時期を中心に創出する。「京都創生座」を継続して行うとともに、22年に開設10周年を迎える京都芸術センターを活用して事業を展開する。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 222-4105]

[産業観光局 伝統産業課 TEL 222-3337]

◇コンベンション戦略策定事業 <新規> 3,000

京都市におけるコンベンション開催件数の増加による京都市の都市ブランドの向上と京都経済の活性化を図るため、京都府、財団法人京都文化交流コンベンションビューローなどとの連携のもと、「京都市コンベンション戦略（仮称）」を策定し、コンベンションの振興を図る。

[産業観光局 観光振興課 TEL 222-4133]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇第26回国民文化祭・京都2011開催準備 <新規> 10,000

23年度に、京都府内で開催される第26回国民文化祭・京都2011に向け、21年度は関係機関との調整を引き続き進めながら、京都市実行委員会や事業別企画委員会を設置、運営し、京都市で実施する事業について具体的検討、企画を行うとともに、気運醸成を図るためのシンポジウム等の開催や市民へのPRを行う。

[文化市民局 文化芸術企画課 TEL 222-4105]

◇「祇園祭」ユネスコ無形文化遺産登録記念事業 <新規> 6,500

21年9月に開催されるユネスコの無形文化遺産政府間委員会において「京都祇園祭の山鉾行事」が無形文化遺産の代表一覧表へ登録されることを記念して、講演会やフォーラム等を実施し、市民をはじめ世界に向けて、祇園祭や無形文化遺産に関する普及啓発を行う。

[文化市民局 文化財保護課 TEL 761-7799]

◇「山科観光ウィーク（おこしやすやましな週間）」（仮称）の創設 <新規> 1,200

秋の観光シーズンに「山科観光ウィーク（おこしやすやましな週間）」（仮称）を設定し、関連イベントを集中的に開催することにより、山科区の観光資源の認知度を高め、観光客の誘致を図る。

事業内容 「平安ロマンの道～勸修から小野の小径～」（仮称）の実施（勸修寺のライトアップなど）
キャンペーンの実施（東京京都館や京都市中心部へのキャラバン隊の派遣など）
地下鉄利用者を対象とした共通割引企画の実施（区内の寺社の拝観料割引など）

[山科区役所 総務課 TEL 592-3066]

◇次期観光振興推進計画（仮称）の策定 <新規> 10,000

現計画は18年1月から22年12月までの5年間が取組期間であるが、20年中に計画の大きな目標である「入洛観光客数5000万人」の達成が視野に入ってきたため、1年前倒しし、次期計画を策定する。

[産業観光局 観光企画課 TEL 222-4130]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇体験型観光の推進「千年の心得 (Wisdom of Kyoto)」(仮称)

<新規> 13,000

京都の貴重な財産である「伝統」や「人材」を最大限に活用し、千年を超える歴史に培われ、今も日常に根付いた京都の奥深い魅力を体験型コンテンツとして再構築し、国内外に発信する。

◆京の極み

少人数限定の伝統産業の工房での製作体験など、奥深い京都の魅力を堪能したい京都ファンやリピーターを対象とした体験型コンテンツを開発し、旅行会社のパンフレットへ掲載することにより、観光客の誘致を図る。

◆京のたしなみ

京扇子、京菓子づくりの体験など、一般観光客や外国人観光客を対象にした誰でも、いつでも気軽に参加できる文化体験プログラムを体系化したうえで、参加者拡大を図るため、ハンドブックによりPRを行う。

◆京のおもてなし (Authentic Hospitality)

有名寺社での座禅体験など、富裕層の外国人観光客を対象としたコンテンツを開発するとともに、ILTM(※)への出展やインターネット発信により、世界中の富裕層旅行者を対象とした京都観光のPRを行う。

※ ILTM・・・フランスのカヌヌで開催される世界中の富裕層旅行者を対象とするバイヤー等のための商談会

[産業観光局 観光振興課 TEL 222-4133]

「大学のまち・京都」の魅力を更に向上

◇市立芸術大学サテライト施設の開設

<新規> 26,000

市立音楽高校に併設される市立芸術大学サテライト施設の開設に向け、備品整備等の準備を行う。

場 所 中京区油小路御池上る押油小路町

供用開始 22年4月

[総務局 芸術大学総務課 TEL 334-2200]

(「知恵」を活かし、活力を高める)

[単位：千円]

◇歴史・文化・学問のまちづくり～左京の伝統と歴史を未来へつなぐ～

<新規> 3,500

左京区の豊かな歴史を区民に学んでもらい、次代に伝えてもらうため、左京の歴史や区内の各地域で子どもへと継承されてきた伝統行事等をテーマとした区民特別講座「左京の伝統・歴史」を開催するとともに、歴史についての講座内容をまとめたマンガ冊子を発行する。講座開催及び冊子発行に当たっては、「大学のまち・左京」の特色を生かし、区内大学と連携を図るなど、「歴史・文化・学問のまち」左京ならではの取組を進める。

また、全ての区民に左京区の歴史を振り返ってもらうため、市民しんぶん左京区版「左京ボイス特別号」を発行する。

[左京区役所 総務課 TEL 771-4235]